

今年も維持した「きれいな川」

～川にすむ生き物を調べました～

R5.7.22



～紀南河川国道事務所～

- 相野谷川の水質状態を調べるために水生生物調査を実施しました。
- 近畿大学附属新宮高等学校・中学校のスーパーサイエンス部のみなさんと一緒に相野谷川にすむ生き物を調べ、相野谷川の水質について理解してもらいました。

日 時：令和5年7月22日（土）13時00分～14時40分

場 所：相野谷橋下流（相野谷川5.6km付近）

参加者：近畿大学附属新宮高等学校・中学校

スーパーサイエンス部 生徒 10名、教員 1名

講 師：河川水辺の国勢調査アドバイザー 瀧野秀二氏

○実施内容

- ・水生生物の採取
- ・指標生物の分類
- ・水質の判定



生き物採取



指標生物の分類



水質パックテスト



講評（瀧野先生）



調査結果

ヒラタカゲロウ類、カワゲラ類、ヘビトンボなどが多く見付き、今年も「きれいな水」であることを確認しました。



見つかったヘビトンボ類

相野谷川の“水のきれいさ”の移り変わり



講師の講評

- ・階級的にはⅠとなり”きれいな水”という結果が得られた。
- ・ボウズハゼが非常に多く見られ、日本全国を探してもなかなかないため貴重だと感じた。
- ・巣を作る生物も多く見られたため、川の流れが安定的なことがわかる。

参加者の感想

- ・普段利用している河川にたくさんの生き物が生息していることが分かった。
- ・今回の水生生物調査を通して相野谷川はきれいであるということを実感することが出来た。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 流域治水課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂 1 4 2
TEL 0739-22-4813

